

2005年 (平成17年) 11月15日 (火曜日)

# 再生医療2社が合併

開発品目が国内最多  
ベンチャー企業誕生

再生医療企業のアステオジェネシス(本社・神戸市、大久保博社長)とアムニオテック(本社・東京都千代田区、北川全社長)が

12月1日に合併する。両社の合併により、再生医療分野での国内最多の開発品目を持つベンチャー企業が誕生することになる。新社名はアルプラス

ト。アステオジェネシスは骨形成材料の研究開発を進めており、神戸市にある先端医療センターと共に

同で歯槽骨の再生研究に取り組んでいる。アムニオテックは角膜再生材料の研究開発を行っており、羊膜コーラゲンシートや口腔粘膜細胞シートなどを開発している。

新会社代表取締役社長に就任予定の北川氏は両社が取り組んできた再生医療分野の事業基盤の強化と人材や設備の共有化により、さらに競争力の高い企業を目指すとしている。

新会社設立後に6品目が順次、臨床試験入りし、2008年に販売する予定。初年度売上19億円、2010年には100億円以上の売上を目指す。